

リーダーライタのヘッドクリーニング方法

クリーニングカードによるクリーニングを実施しても印字が汚い場合、下記手順によるヘッドクリーニングを実施してください。

注1) 作業を行う際は、必ず下記手順及び注意事項をご確認の上、水平で安定した台の上で行ってください。

注2) イレースヘッドは予熱されており、直接手を触れると火傷をする恐れがありますので、冷めてから作業を行ってください。

写真1



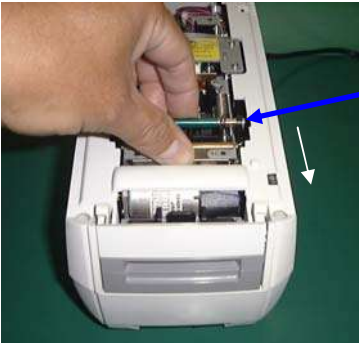
①
②

- ① 電源スイッチをOFFにする。
- ② カバーオープナーを押し、トップカバーを開く。



電源が入っていると、イレースヘッドが高温のため危険です。
電源をOFFにして3分以上経過してから行って下さい。

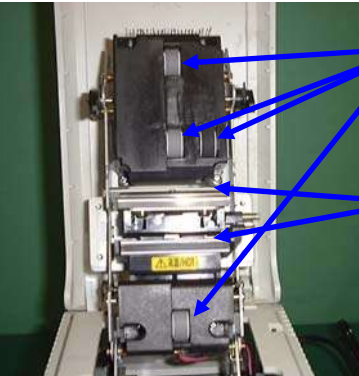
写真2



③

- ③ メカニズムのリリース軸（緑色）を手前に引き寄せながら上に持ち上げる。

写真3



④
⑤

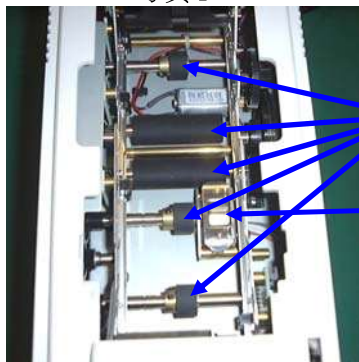
- ④ クリーニングクロス（柔らかい綺麗な布をご使用ください）にクリーニング液を適量染み込ませる。
（適量とはしたたり落ちない程度の量です。）
指でローラを回転させながら、クリーニングクロスを押すようにしてピンチローラ4点の全面の汚れを拭き取る。
- ⑤ クリーニングクロス（綺麗な部分）で、印字ヘッド、イレースヘッドの長手方向を往復する様に汚れを拭き取る。



イレースヘッドは予熱されており、直接手を触れると火傷をする恐れがありますので、必ず冷めてから作業を行ってください。

- 注意) ● 汚れの拭き取りはクリーニングクロスとクリーニング液だけで行ってください。
● クリーニング液は弊社推奨品を使用し、直接手で触れないよう手袋、指サック等をご使用下さい。
● 目に入った場合は水道水でよく洗い流して下さい。

写真4



⑥
⑦

- ⑥ 搬送ローラ5点の全面の汚れを拭き取る。
（搬送ローラは一番手前のローラを指で回してください。
5箇所同時に回転するので少し回転が重く感じます。）
- ⑦ リードライトヘッドの汚れを拭き取る。
- ⑧ メカニズムを元の状態に戻す。（③の逆順を行う）
- ⑨ トップカバーを閉じる。

注意) 内部に埃・ゴミ等がありましたらクリーナー等で除去してください。